

※大阪府環境基本条例第9条第1項に基づく府議会への報告事項



< 施策の基本的な方向性 >

中長期・世界 中長期的かつ世界的な視野

統合的 環境・社会・経済の統合的向上

- 内 外部性の内部化
- 効 環境効率性の向上
- リ 環境リスク・移行リスクへの対応
- 自 自然資本の強化

< 進捗状況の評価 >

- ☆☆☆☆ 想定以上
- ☆☆☆☆ 想定通り実施
- ☆☆☆☆ 想定以下
- ☆☆☆☆ 想定以下かつ改善

※カッコ内は決算額

1. 脱炭素・省エネルギー社会の構築

○脱炭素化に向けた消費行動促進事業【継続】(9,977千円)

- ・大阪版CFP算定手法の算定対象品目を拡大し、大阪版CFPのラベルを確立。
- ・大阪産(もん)や有機農産物の普及取組とも連携し、同手法を活用した大阪産農産物へのラベル表示等による普及啓発を実施

中長期・世界 統合的 向上 (内 効 リ) ☆☆☆

○環境配慮消費行動促進に向けた脱炭素ポイント付与制度普及事業【継続】(18,839千円)

- ・環境配慮消費行動促進のため、幅広い業種・業態の事業者がポイント付与を行う際に役立つガイドライン(案)を作成し、取組規模を拡大するとともに、脱炭素ポイント原資充当金の支援を実施 ☆☆☆

中長期・世界 統合的 向上 (内 効 リ 自) ☆☆☆

○大阪産(もん)を活用した脱炭素化推進事業【新規】(11,319千円)

- ・府域で大阪産(もん)の消費拡大と脱炭素化社会の実現をめざすため、地産地消を推進するためのイベントを開催するとともに、イベント内においてプラごみ削減等の取組を実施 ☆☆☆

中長期・世界 統合的 向上 (内 効 リ 自) ☆☆☆

○脱炭素経営宣言促進事業【新規】(4,851千円)

- ・脱炭素経営宣言登録制度を新たに創設し、商工会議所や地域の金融機関等と連携して事業者へ働きかけを行い、脱炭素経営宣言を行った事業者には登録証を発行するほか、排出量の見える化や補助金案内など各種支援を実施 ☆☆☆

中長期・世界 統合的 向上 (内 効 リ) ☆☆☆

○クレジットを活用した事業者による脱炭素経営促進事業【新規】(36,034千円)

- ・事業者によるCO₂削減分をクレジット化し、万博への寄附につなげることで事業者による脱炭素経営の浸透を図るため、事業者によるCO₂削減分を府が取りまとめクレジット化し、万博におけるCO₂排出量をオフセット(相殺)するスキームを構築 ☆☆☆

中長期・世界 統合的 向上 (内 効 リ) ☆☆☆

○サプライチェーン全体のCO₂排出量見える化モデル事業【新規】(33,099千円)

- ・サプライチェーン全体のCO₂排出量見える化を加速するため、万博会場等での利用が想定される品目を扱う事業者を対象に、製品におけるサプライチェーン全体でのCO₂排出量の見える化や削減に向けた改善策の提案をモデル的に実施 ☆☆☆

中長期・世界 統合的 向上 (内 効 リ) ☆☆☆

○中小事業者の対策計画書に基づく省エネ・再エネ設備の導入支援事業【新規】(55,315千円)

- ・中小事業者が府へ任意で届け出た対策計画書に基づいて実施する省エネ設備の更新や再エネ設備の導入に対し補助(37件) ☆☆☆

中長期・世界 統合的 向上 (内 効 リ) ☆☆☆

○中小事業者LED導入促進事業【継続】(1,992,249千円)

- ・中小事業者が既存の照明設備をLED照明へ更新するための設備費及び工事関連費の一部を補助(1,160件) ☆☆☆

中長期・世界 統合的 向上 (内 効 リ) ☆☆☆

○万博を契機としたバス事業者の脱炭素化促進事業【継続】(633,916千円)

- ・万博会場へのグリーンな移動手段の確保のため、駅シャトルバス等へのEV/FCバス導入について大阪府市が必要な経費の一部を補助
- ※補助の想定台数(49台)に対し実績は39台であったが、「大阪・関西万博 来場者輸送具体方針」の運行計画の実行に必要なEVバスの台数を確保見込み ☆☆☆

中長期・世界 統合的 向上 (内 効 リ) ☆☆☆

○カーボンニュートラル技術開発・実証事業【継続】(744,782千円)

- ・2025年大阪・関西万博でのカーボンニュートラルに資する最先端技術の披露をめざし、試作設計や開発・実証を行う経費の一部補助を実施 ☆☆☆

中長期・世界 統合的 向上 (効 リ) ☆☆☆

2. 資源循環型社会の構築

○食品ロス削減対策の推進【継続】(11,179千円)

- ・消費者啓発や未利用食品の有効活用促進のためのフードバンク支援などの取組を展開
- ・食品ロス削減ボランティア活動の推進や、事業者・消費者向けの取組を一体的に実践する事業などを実施 ☆☆☆

中長期・世界 統合的 向上 (内 効 リ) ☆☆☆

○おおさかプラスチックごみゼロ宣言推進事業【継続】(2,124千円)

- ・海洋プラスチック問題解決に向け、幅広い関係者がプラットフォーム等において、具体的な対策の検討、実証事業及び効果検証等を行い、成果を広く共有・発信 ☆☆☆

中長期・世界 統合的 向上 (内 効 リ) ☆☆☆

○使い捨てプラスチックごみ対策推進事業【継続】(5,168千円)

- ・マイ容器等が使える店舗の検索サイト「Osaka(ほかさんマップ)」の掲載店舗の拡大や情報発信の強化を実施
- ・府民等のさらなる行動変容を促進するため、ミナミ・道頓堀地区をモデルに、プラスチックごみの3R実証事業を実施 ☆☆☆

中長期・世界 統合的 向上 (内 効 リ) ☆☆☆

○PCB廃棄物等適正処理の推進【継続】(133千円)

- ・中小企業者等の高濃度PCB廃棄物の処理費用を助成するPCB廃棄物処理対策基金に拠出し、JESCOの継続処理期間内に適正処理が確実に行われるよう保有事業者への指導を実施 ☆☆☆

統合的 向上 (内 効 リ) ☆☆☆

令和5年度において豊かな環境の保全及び創造に関して講じた施策(概要)

※大阪府環境基本条例第9条第1項に基づく府議会への報告事項



＜施策の基本的な方向性＞

中長期・世界 中長期的かつ世界的な視野

統合的 環境・社会・経済の統合的向上

- 内 外部性の内部化
- 効 環境効率性の向上
- リ 環境リスク・移行リスクへの対応
- 自 自然資本の強化

＜進捗状況の評価＞

- ☆☆☆☆ 想定以上
- ☆☆☆☆ 想定通り実施
- ☆☆☆☆ 想定以下
- ☆☆☆☆ 想定以下かつ要改善

※カッコ内は決算額

3. 全てのいのちが共生する社会の構築

- **生物多様性地域戦略に基づく生物多様性普及啓発の推進【一部新規】** (1,492千円) 中長期・世界 統合的 向上 (自) ☆☆☆
 - ・消費者視点での生物多様性と暮らしに関わる情報発信ツール「おおさか生物多様なび」の提供に向けたコンテンツ作成の実施
 - ・教育現場や企業等における生物多様性研修プログラムの普及を推進
- **外来生物に対する取組【新規】** (－ 円) 中長期・世界 統合的 向上 (自) ☆☆☆
 - ・府内で確認されている特定外来生物等の生態系等への被害の大きさを示した「大阪府外来生物アラートリスト」を活用し、府民等の理解を促進
- **共生の森づくり活動の推進【継続】** (3,688千円) 中長期・世界 統合的 向上 (自) ☆☆☆
 - ・堺第7－3区産業廃棄物最終処分場の一部において、府民や企業等と連携し、森づくり活動と自然環境学習を実施

4. 健康で安心して暮らせる社会の構築

- **微小粒子状物質（PM2.5）の現状把握と的確な注意喚起の実施【継続】** (13,562千円) 中長期・世界 統合的 向上 (リ) ☆☆☆
 - ・自動測定機による連続測定を実施するとともに、濃度が高くなると予測される場合、注意喚起の情報を防災情報メール等により速やかに発信
 - ・PM2.5の成分分析を行い、府内における構成成分の実態や季節変化を把握し、発生源に関する知見を集積
- **生活騒音に係るリスクコミュニケーション促進事業【新規】** (4,845千円) 統合的 向上 (リ) ☆☆☆
 - ・生活騒音の問題に対応する関係者間のリスクコミュニケーション(正確な情報を共有し、意思疎通を図ること)を支援するため、生活騒音に関する基礎的事項と対応方法を示す手引書を作成
- **「豊かな大阪湾」保全・再生・創出プランの推進【一部新規】** (12,758千円) 中長期・世界 統合的 向上 (効 自) ☆☆☆
 - ・「豊かな大阪湾」の実現をめざし、大阪湾流域の自治体や事業者等と連携し、大阪湾の水質改善・汚濁防止や湾奥部における生物が生息しやすい場の創出、湾南部における栄養塩濃度管理の検討等を実施
 - ・大阪湾の新たな保全・再生・創出活動を実践する団体を公募し、選定した団体の活動成果等を基に、活動のノウハウ集を作成・展開
- **海岸漂着物等対策事業【継続】** (26,501千円) 中長期・世界 統合的 向上 (効 自) ☆☆☆
 - ・大阪湾に流入するプラスチックごみ等の実態把握のため、漂流ごみ等の組成調査を実施
 - ・漁業者と連携した海底ごみ及び漂流ごみの回収・処分
 - ・市町村への海岸漂着物等の回収や発生抑制の啓発に要する費用の補助

5. 魅力と活力ある快適な地域づくりの推進

- **環境データ「見る」「知る」「活かす」推進事業【継続】** (－ 円) 中長期・世界 統合的 向上 (リ) ☆☆☆
 - ・民間が実施するイベント等に環境データの活用事例等を提供
 - ・2024年1月に公開した大阪府ダッシュボードのうち、環境分野のコンテンツ「大気・公共用水域常時監視測定結果」を作成し、グラフやマップを用いてわかりやすく情報発信
- **「みどりの風を感じる大都市・大阪」の推進【継続】** (5,900千円) 統合的 向上 (リ 自) ☆☆☆
 - ・地域の緑化活動団体等が行う緑化活動に対し緑化樹の配付または助成を行うことで、府民が「みどりづくり」をはじめめる機会をつくるとともに、みどりづくりを通じた地域交流を促進
 - ・民間事業者による接道部への高木緑化を支援し、将来にわたって大阪の魅力となる沿道の良好な緑陰形成を促進 など
※みどりづくり推進事業(活動助成)等で取組指標を下回る結果となったが、府HPや各種関係団体、業界紙等で事業PRを実施して都市緑化を推進
- **森林環境譲与税を活用した市町村の森林整備・木材利用に対する技術的支援等【継続】** (124,360千円) 中長期・世界 統合的 向上 (内 リ 自) ☆☆☆
 - ・市町村に対し、森林整備に関する技術的支援や木材利用を実施するために必要な情報提供、助言・指導
 - ・府内産木材(国産木材の一部利用可)を活用した府有施設の内装木質化といったモデル事例を提示
- **都市緑化を活用した猛暑対策事業【継続】** (684,297千円) 中長期・世界 統合的 向上 (内 リ 自) ☆☆☆
 - ・多くの人々が屋外で暑くても待たざるを得ないバス停等のある駅前広場などにおいて、暑熱環境の改善を図るため、森林環境税を活用し、市町村などが行う緑化及び暑熱環境改善設備の設置に対し助成